

12 月 7 日 : 売り圧力が続き、指数は下落

売り圧力が続き、水曜日の株式市場は下落した。大型株を中心に下落した。

ホーチミン取引所の VN 指数は 2 日続落、7.67 ポイント (0.73%) 安の 1041.02 ポイントで取引を終えた。前日には 45 ポイント下落していた。

多くの銘柄が下落した。268 銘柄が下落し、その内 60 銘柄がストップ安となった。78 銘柄が下落した。

流動性も低下、売買代金は 40% 減少し 14 兆ドンであった。出来高は 9.2 億株だった。

VN30 指数は 6.48 ポイント (0.61%) 安の 1,047.58 ポイントで取引を終えた。

VN30 採用銘柄では、15 銘柄が下落、12 銘柄が上昇した。

サイゴンハノイ証券によると、火曜日の下落の後、相場は不安定だが、上昇トレンドに戻り 1,150 ポイントの抵抗線を目指すだろう。

短期の投資家にとって下落は買いのチャンスである。同社。

銀行、製造業が大きく売られた。ベトコムバンク (VCB) は 1.88% 安と大きく下落した。

その他、ペトロベトナムガス (GAS)、VP バンク (VPB)、マサングループ (MSN)、ノバランドグループ (NVL) などが大きく下落した。

テクコムバンク (TCB)、MB バンク (MBB)、ホアファットグループ (HPG)、ベトナムラバーグループ (GVR)、ベカメックス (BCM) なども売られた。

ビンググループ (VIC) が大きく上昇し、相場の下落を和らげた。7% 高のストップ高となった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 2.87 ポイント (1.35%) 安の 209.93 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1.1 億ドン、売買代金は 1.6 兆ドンであった。

外国人投資家は買い越しを続けた。ホーチミン取引所では 1 兆ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。